

【別冊】各市町村の状況 — 岩美町

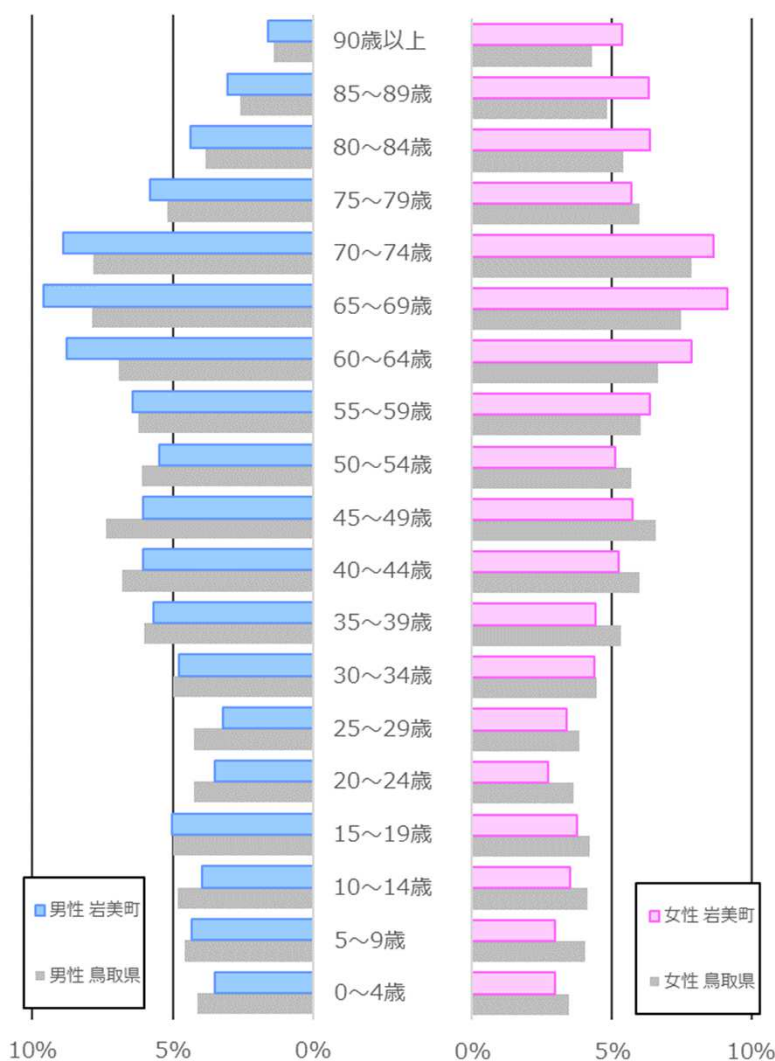
1. 概要

人口総数	10,794人
高齢化率	37.5%

	国保	後期
被保険者数	2,379人	2,228人
加入率	22.0%	20.6%
平均年齢	57.4歳	83.3歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和4年度累計）

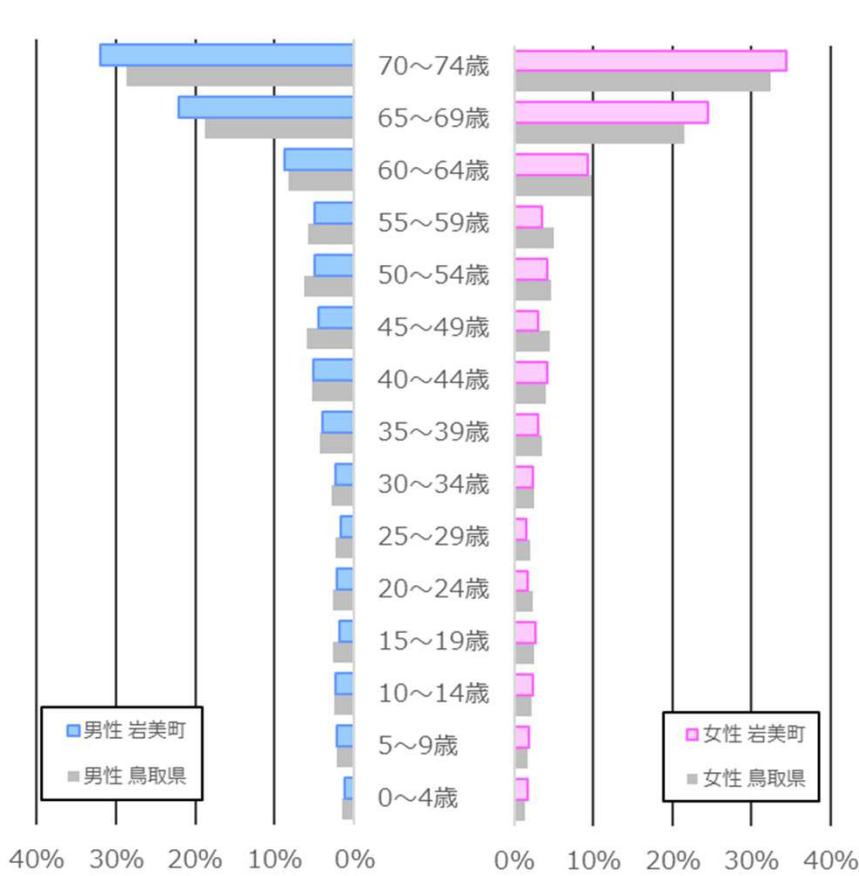
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	182人	168人
5～9歳	223人	167人
10～14歳	205人	198人
15～19歳	261人	212人
20～24歳	180人	153人
25～29歳	165人	191人
30～34歳	247人	245人
35～39歳	295人	248人
40～44歳	314人	296人
45～49歳	313人	322人
50～54歳	283人	288人
55～59歳	333人	357人
60～64歳	454人	441人
65～69歳	497人	513人
70～74歳	460人	485人
75～79歳	300人	321人
80～84歳	225人	357人
85～89歳	157人	355人
90歳以上	82人	301人
合計	5,176人	5,618人

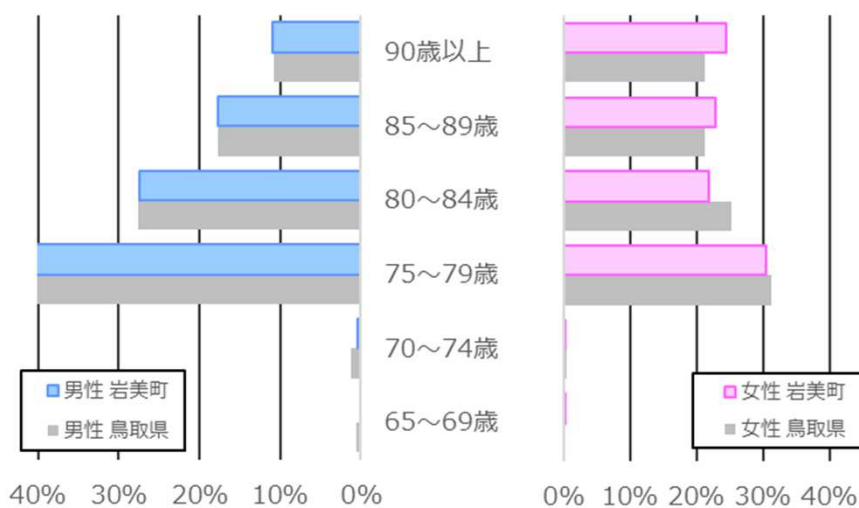
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	15人	19人
5～9歳	27人	22人
10～14歳	28人	27人
15～19歳	22人	32人
20～24歳	26人	20人
25～29歳	21人	18人
30～34歳	28人	27人
35～39歳	48人	34人
40～44歳	62人	48人
45～49歳	55人	34人
50～54歳	60人	48人
55～59歳	61人	41人
60～64歳	107人	107人
65～69歳	270人	284人
70～74歳	389人	399人
合計	1,219人	1,160人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	0人	2人
70～74歳	3人	2人
75～79歳	371人	420人
80～84歳	233人	302人
85～89歳	150人	314人
90歳以上	93人	338人
合計	850人	1,378人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

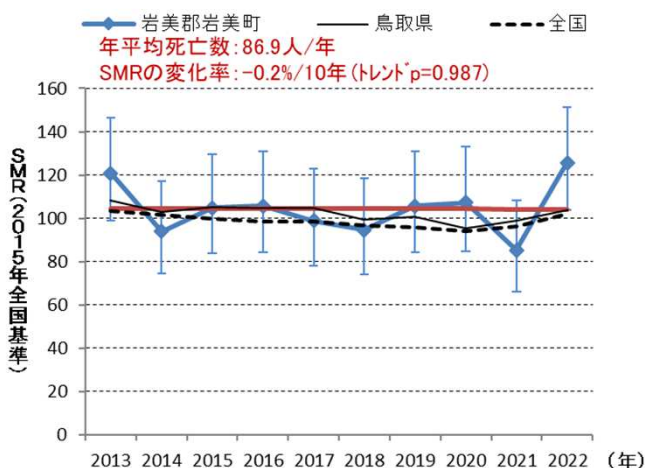
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

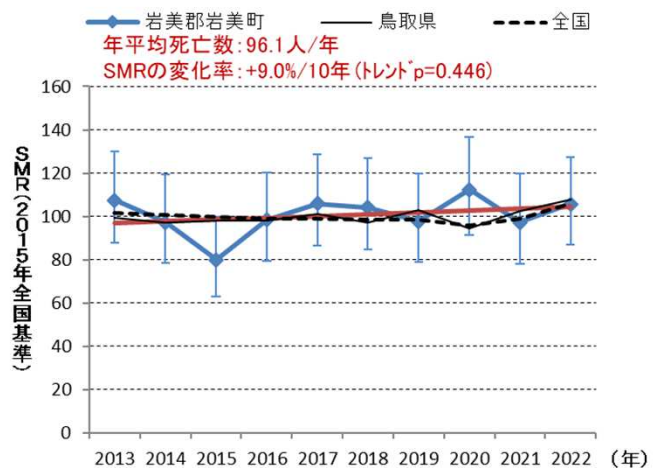
■ 【男性】

【全死因】

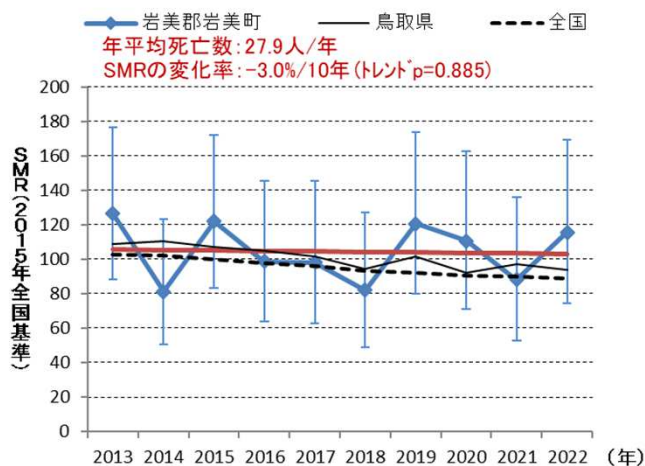


■ 【女性】

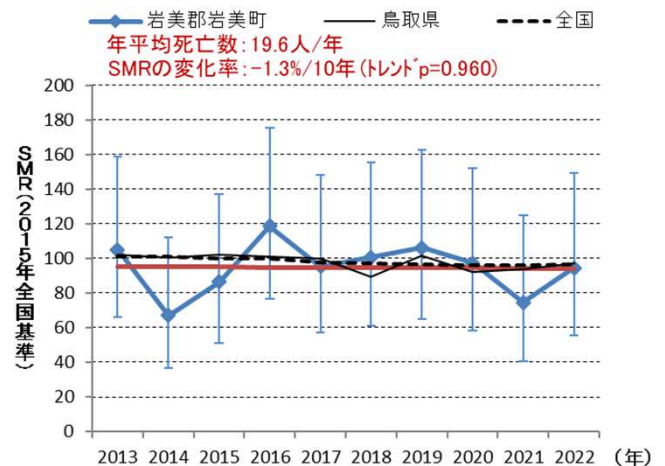
【全死因】



【悪性新生物】

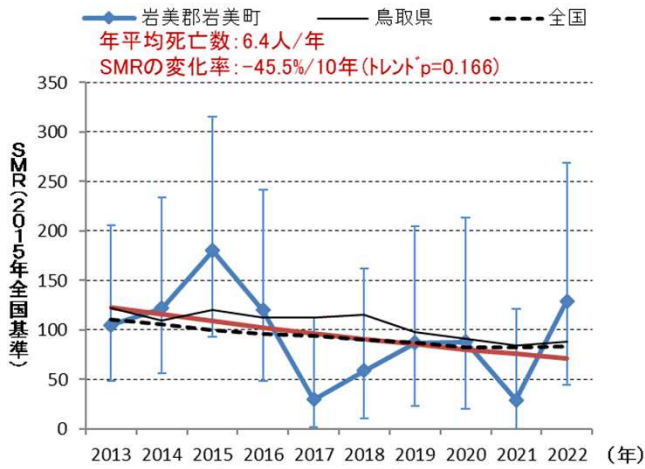


【悪性新生物】



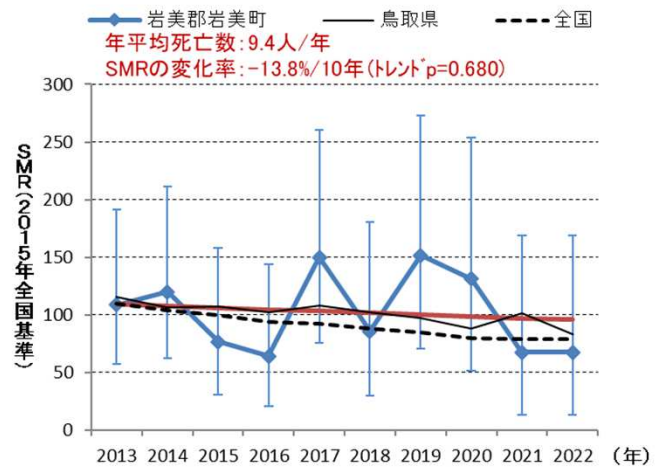
■【男性】

【脳血管疾患】

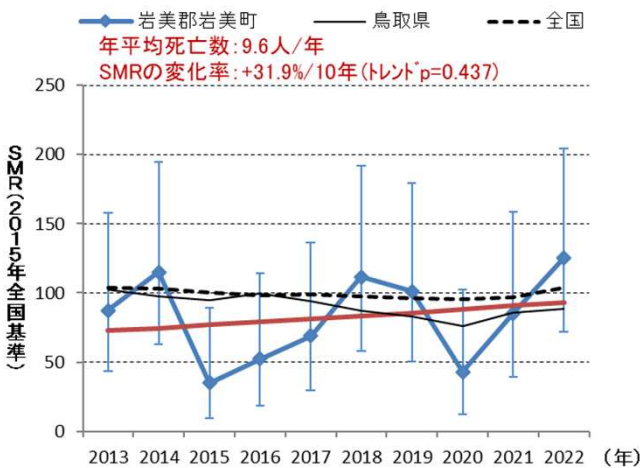


■【女性】

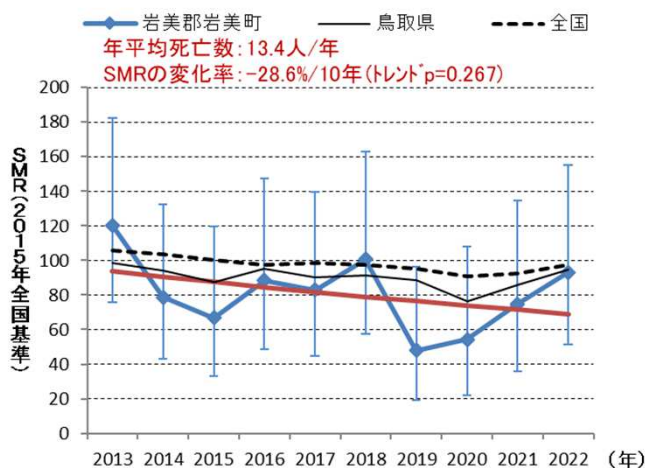
【脳血管疾患】



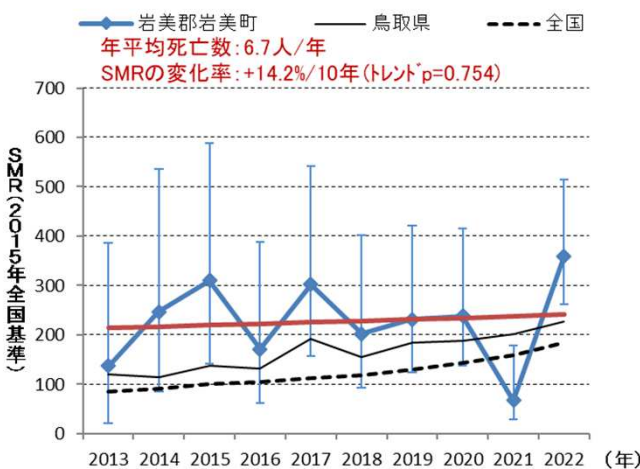
【心疾患(高血圧性を除く)】



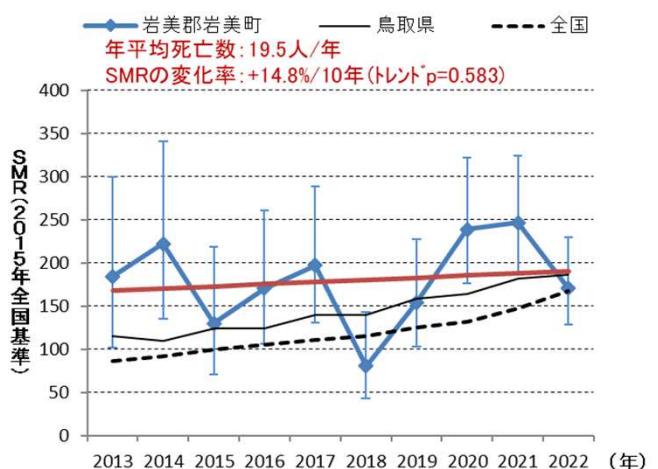
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



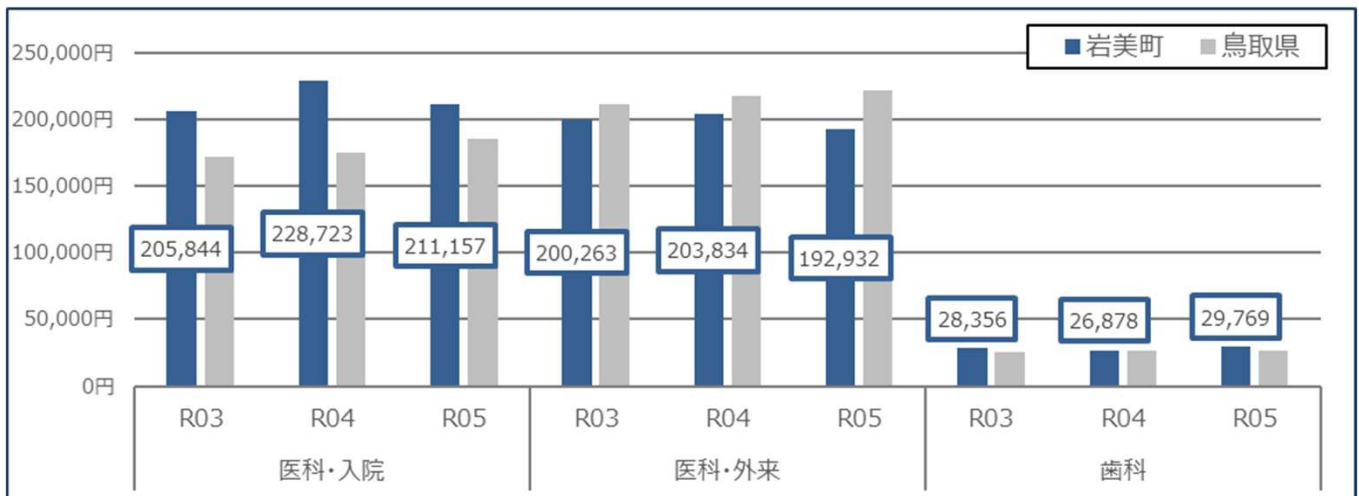
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

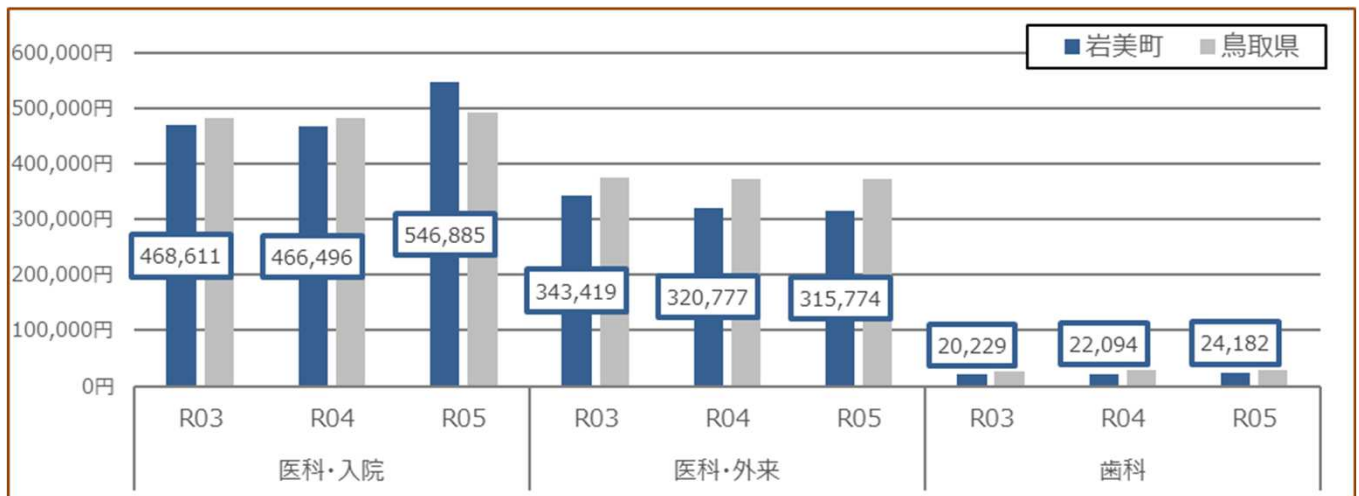
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	3,760 12位	1,344 15位	5,549 11位	3,781 12位
2	新生物＜腫瘍＞	54,994 1位	32,292 1位	40,556 1位	18,551 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,307 15位	1,249 16位	699 16位	5,108 11位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,314 10位	2,554 14位	36,338 2位	27,087 2位
5	精神及び行動の障害	14,550 6位	17,353 3位	8,205 9位	8,120 8位
6	神経系の疾患	34,952 3位	7,798 8位	9,367 6位	5,743 10位
7	眼及び付属器の疾患	3,501 14位	4,248 11位	7,514 10位	8,405 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	96 16位	3,015 12位	1,079 15位	1,750 16位
9	循環器系の疾患	44,528 2位	17,287 4位	28,027 4位	21,812 3位
10	呼吸器系の疾患	7,617 9位	16,581 5位	8,216 8位	7,871 9位
11	消化器系の疾患	13,626 7位	5,964 9位	13,146 5位	9,733 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,965 11位	2,772 13位	3,717 12位	3,372 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	16,735 5位	20,519 2位	8,503 7位	20,702 4位
14	尿路性器系の疾患	25,448 4位	16,440 6位	34,235 3位	29,045 1位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	1,085 17位	0 18位	124 17位
16	周産期に発生した病態	25 17位	994 18位	0 18位	3 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 18位	839 19位	9 17位	82 18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,676 13位	5,407 10位	1,202 14位	1,765 15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,458 8位	8,149 7位	2,059 13位	2,327 14位
合計		243,552 -	165,890 -	208,420 -	175,380 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

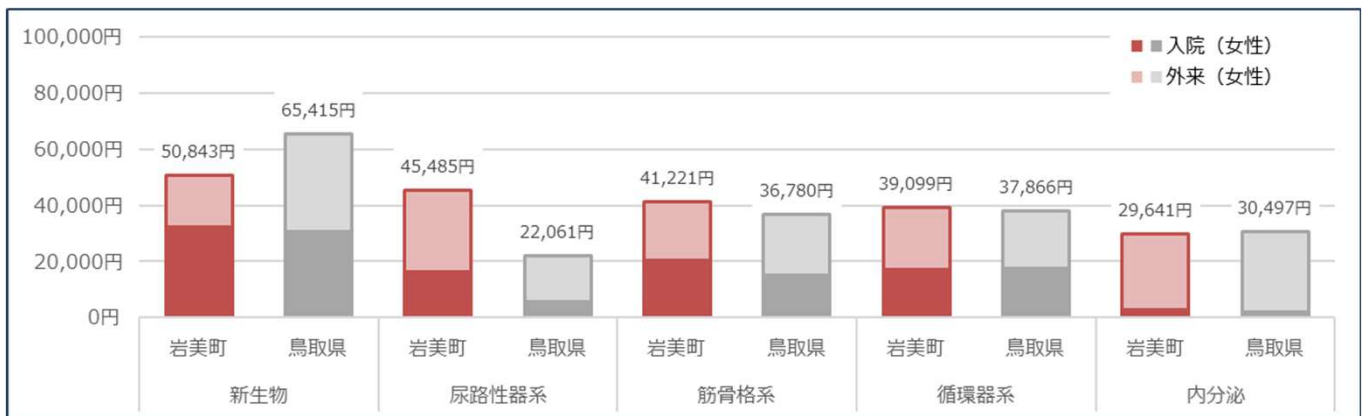
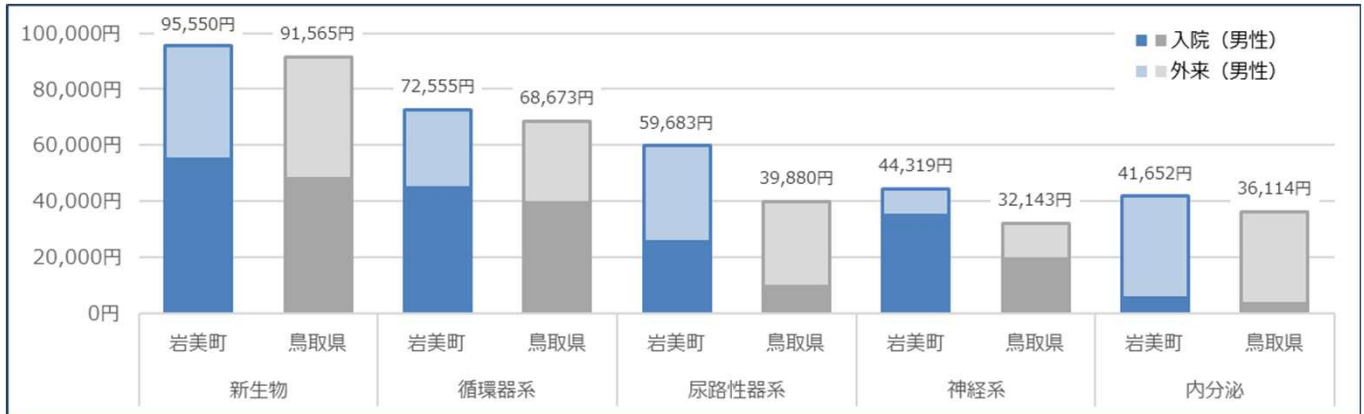
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	5,038 14位	6,112 10位	7,587 10位	6,552 10位
2	新生物<腫瘍>	106,151 2位	34,106 5位	72,447 3位	23,950 4位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	5,927 12位	3,646 14位	1,328 16位	604 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8,379 10位	5,142 11位	46,186 4位	32,850 3位
5	精神及び行動の障害	33,302 6位	20,609 8位	1,586 14位	2,098 15位
6	神経系の疾患	27,764 8位	27,987 7位	15,892 9位	18,157 7位
7	眼及び付属器の疾患	5,341 13位	4,230 13位	17,526 8位	14,084 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	73 16位	632 16位	1,405 15位	2,404 14位
9	循環器系の疾患	129,706 1位	83,394 2位	80,729 1位	58,294 1位
10	呼吸器系の疾患	76,295 3位	34,250 4位	18,658 7位	10,313 9位
11	消化器系の疾患	29,040 7位	30,158 6位	22,575 5位	23,882 5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,090 15位	2,432 15位	7,392 11位	2,827 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	51,374 4位	97,408 1位	19,551 6位	45,306 2位
14	尿路性器系の疾患	27,534 9位	16,850 9位	78,338 2位	21,318 6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	369 17位	4 17位	26 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	6,566 11位	5,115 12位	3,219 13位	2,604 13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	40,028 5位	42,526 3位	5,459 12位	3,117 11位
合計		555,608 -	414,965 -	399,882 -	268,388 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和3年度～令和5年度)

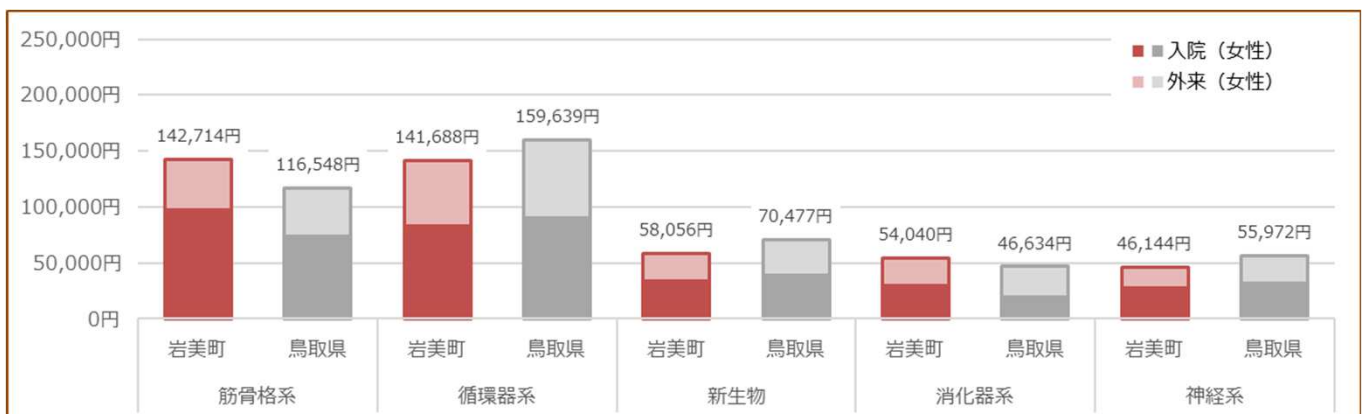
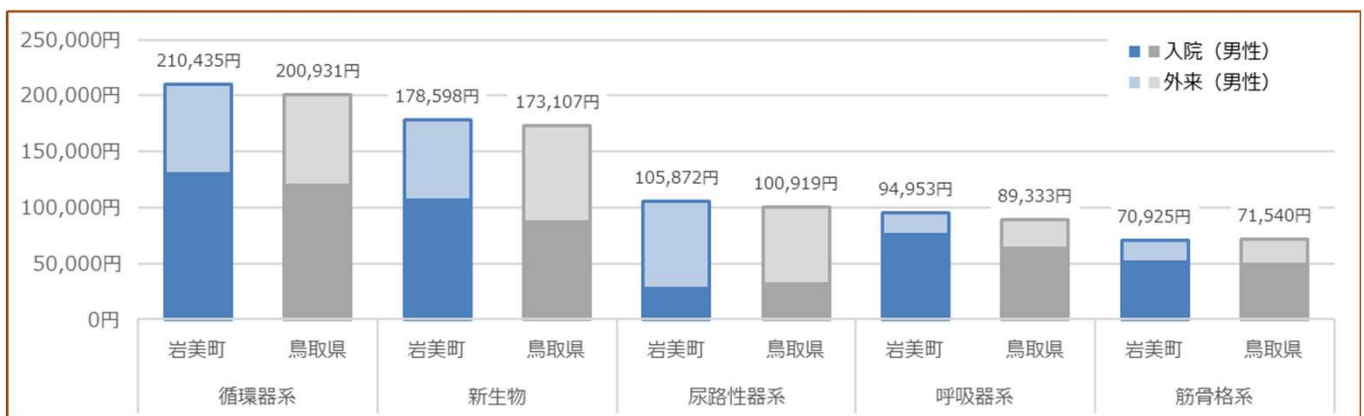
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

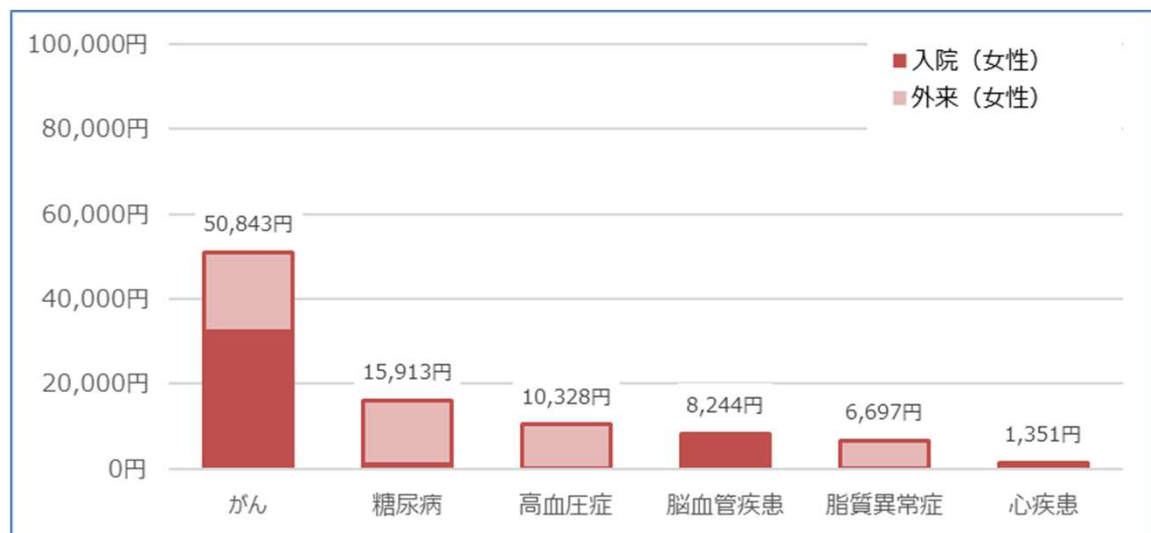
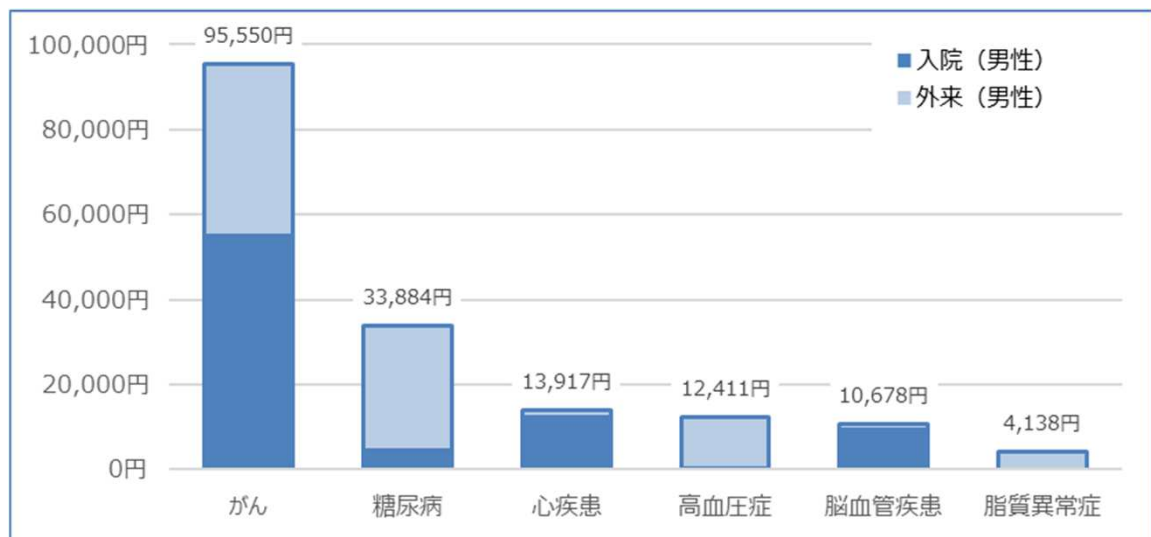
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	368	5位	29	5位	12,043	3位	10,299	3位
糖尿病	4,398	4位	1,116	3位	29,486	2位	14,797	2位
脂質異常症	71	6位	0	6位	4,067	4位	6,697	4位
心疾患	12,309	2位	876	4位	1,608	5位	475	6位
脳血管疾患	9,482	3位	7,658	2位	1,196	6位	586	5位
がん	54,994	1位	32,292	1位	40,556	1位	18,551	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



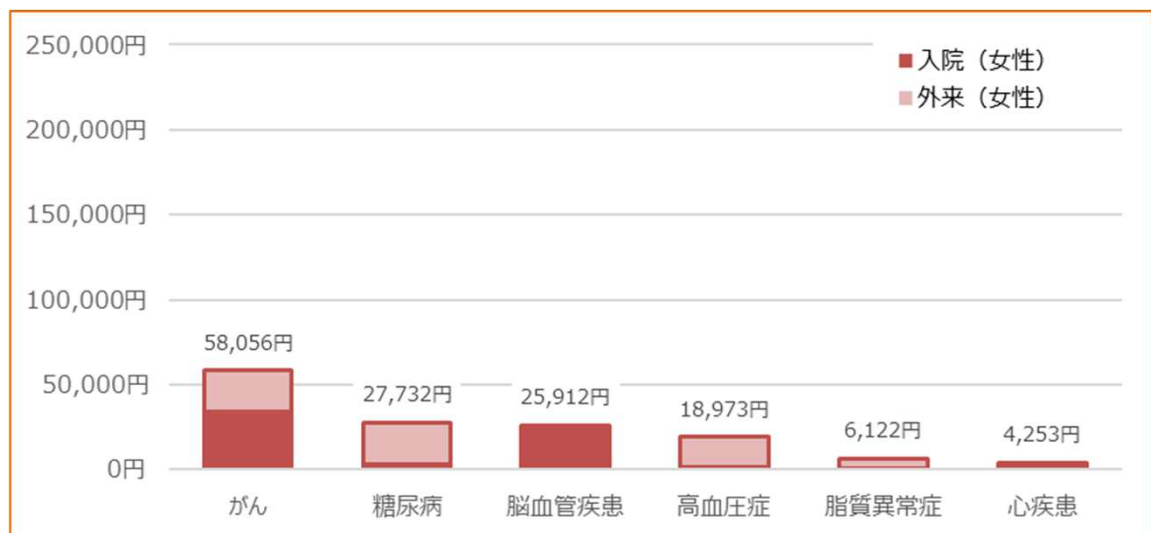
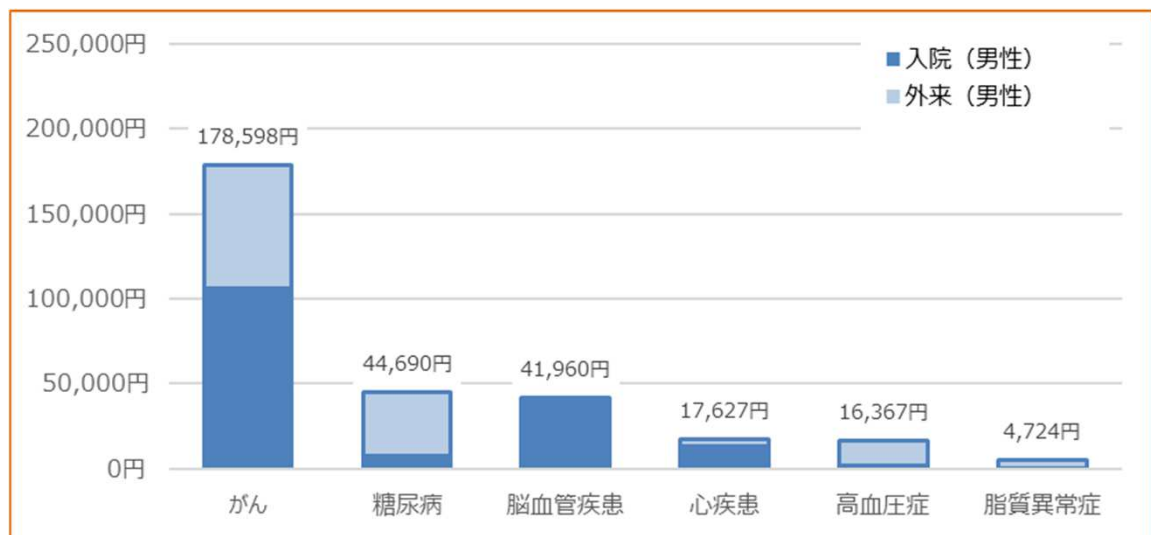
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,734	5位	1,348	5位	14,633	3位	17,625	3位
糖尿病	7,084	4位	3,294	3位	37,606	2位	24,438	1位
脂質異常症	111	6位	523	6位	4,613	4位	5,599	4位
心疾患	13,457	3位	2,912	4位	4,170	5位	1,341	6位
脳血管疾患	39,275	2位	23,864	2位	2,685	6位	2,048	5位
がん	106,151	1位	34,106	1位	72,447	1位	23,950	2位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,096
2	虚血性心疾患	13,146
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,124
4	パーキンソン病	9,461
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,894
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,876
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,960
8	脳梗塞	5,707
9	悪性リンパ腫	5,290
10	骨折	5,266

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,966
2	糖尿病	29,644
3	高血圧性疾患	12,043
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,000
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,029
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,913
7	脂質異常症	4,067
8	慢性閉塞性肺疾患	3,172
9	ウイルス性肝炎	2,840
10	パーキンソン病	2,381

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	13,528
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,482
3	骨折	6,634
4	肺炎	5,653
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	5,407
6	炎症性多発性関節障害	5,362
7	関節症	5,114
8	脳梗塞	4,872
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,803
10	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	3,687

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,162
2	糖尿病	15,376
3	高血圧性疾患	10,299
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,129
5	脂質異常症	6,697
6	炎症性多発性関節障害	5,621
7	骨の密度及び構造の障害	5,098
8	貧血	4,693
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,483
10	関節症	3,913

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	36,477
2	骨折	25,530
3	肺炎	18,767
4	腎不全	15,623
5	血管性及び詳細不明の認知症	14,197
6	虚血性心疾患	13,971
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	13,124
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,548
9	白血病	11,585
10	胆石症及び胆のう炎	11,132

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	37,664
2	脳梗塞	21,325
3	関節症	13,637
4	肺炎	13,567
5	骨の密度及び構造の障害	11,333
6	アルツハイマー病	11,017
7	胆石症及び胆のう炎	7,994
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,014
9	虚血性心疾患	6,919
10	血管性及び詳細不明の認知症	5,990

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	66,590
2	糖尿病	38,237
3	高血圧性疾患	14,633
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	12,732
5	慢性閉塞性肺疾患	8,729
6	白血病	7,381
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,880
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,836
9	喘息	5,723
10	虚血性心疾患	5,517

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	25,155
2	高血圧性疾患	17,625
3	骨の密度及び構造の障害	14,099
4	腎不全	13,672
5	関節症	10,754
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,279
7	アルツハイマー病	7,834
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,732
9	炎症性多発性関節障害	6,625
10	脂質異常症	5,599

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,991	22.3
2	虚血性心疾患	12,796	7.5
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,570	13.8
4	パーキンソン病	9,137	13.5
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,842	9.1
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,583	6.7
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,476	12.5
8	脳梗塞	5,445	7.3
9	悪性リンパ腫	5,290	4.4
10	骨折	4,854	6.0

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,388	36.4
2	腎不全	13,091	16.2
3	骨折	6,160	8.1
4	肺炎	5,546	5.1
5	炎症性多発性関節障害	5,256	9.4
6	関節症	4,902	3.5
7	脳梗塞	4,717	4.9
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,740	2.4
9	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	3,628	4.6
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,580	2.7

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	28,190	65.1
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,603	11.4
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,644	4.9
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,005	0.8
5	皮膚炎及び湿疹	493	1.3
6	糖尿病	380	1.0
7	炎症性多発性関節障害	367	1.0
8	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	346	0.8
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	81	0.3
10	白内障	81	0.3

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	19,397	45.9
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,647	7.6
3	貧血	4,075	6.7
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,592	3.5
5	炎症性多発性関節障害	731	1.6
6	悪性リンパ腫	239	0.3
7	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	214	0.5
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	119	0.3
9	パーキンソン病	106	0.3
10	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	102	0.3

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	34,847	53.2
2	骨折	24,371	28.9
3	肺炎	16,661	26.4
4	腎不全	14,677	14.8
5	血管性及び詳細不明の認知症	13,991	26.4
6	虚血性心疾患	13,431	9.5
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	13,018	12.8
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,237	13.6
9	白血病	11,496	7.0
10	胆石症及び胆のう炎	10,828	15.7

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	35,587	40.1
2	脳梗塞	19,915	24.3
3	関節症	13,008	17.9
4	肺炎	12,384	19.9
5	アルツハイマー病	10,410	21.4
6	骨の密度及び構造の障害	10,380	15.2
7	胆石症及び胆のう炎	7,655	10.8
8	虚血性心疾患	6,732	7.6
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,654	9.3
10	血管性及び詳細不明の認知症	5,868	11.1

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	56,983	148.0
2	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	11,174	15.7
3	白血病	7,284	7.8
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,153	4.5
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	3,017	2.5
6	ウイルス性肝炎	1,284	0.8
7	白内障	1,004	2.9
8	虚血性心疾患	813	1.2
9	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	785	2.1
10	糖尿病	780	1.6

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,151	10.1
2	腎不全	4,616	12.5
3	ウイルス性肝炎	1,541	1.0
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,311	1.7
5	炎症性多発性関節障害	1,010	2.9
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	630	2.0
7	屈折及び調節の障害	535	1.7
8	喘息	463	1.0
9	白内障	239	0.7
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	230	0.5

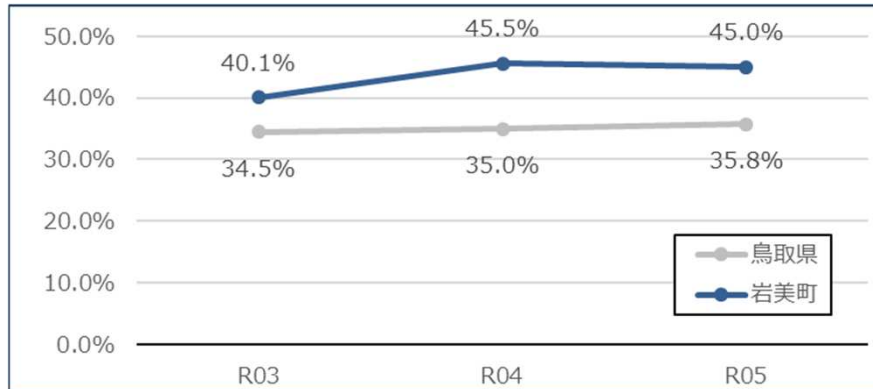
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

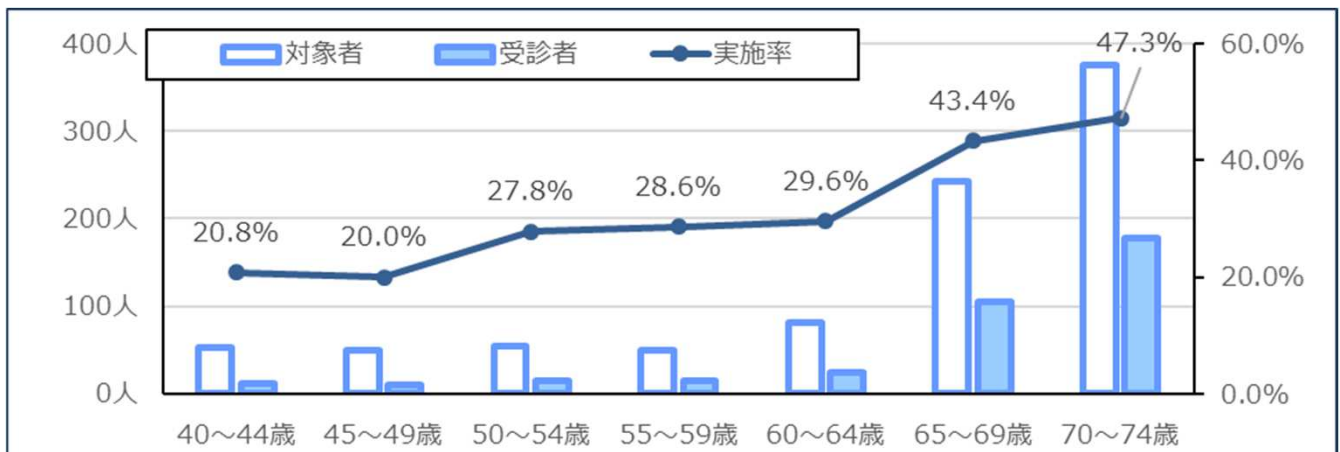
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

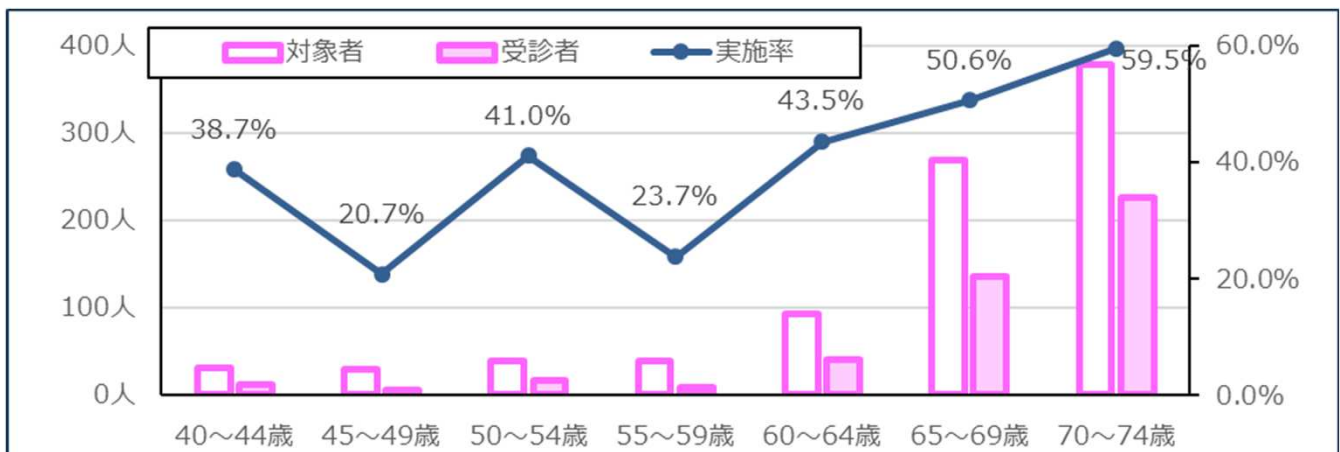
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	2,059人	825人	40.1%	34.5%	36.4%
R04	1,893人	862人	45.5%	35.0%	37.5%
R05	1,781人	801人	45.0%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



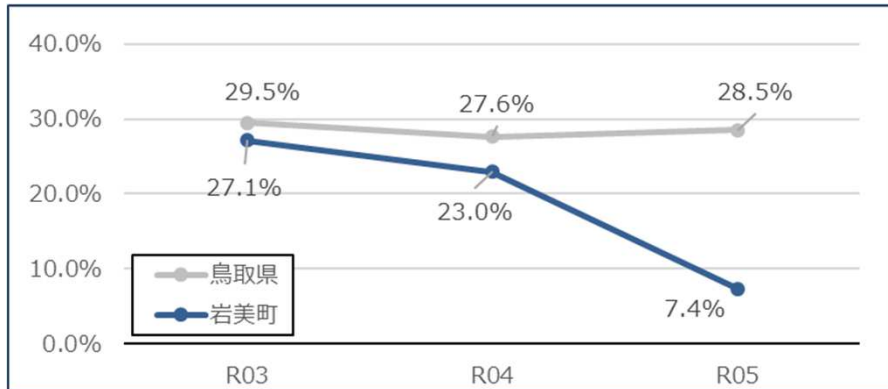
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



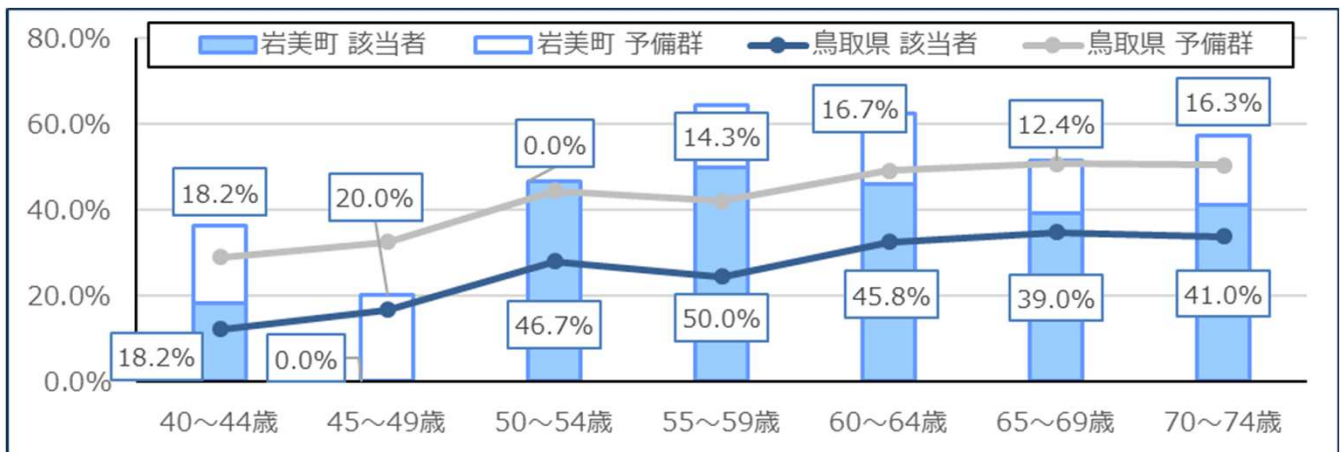
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

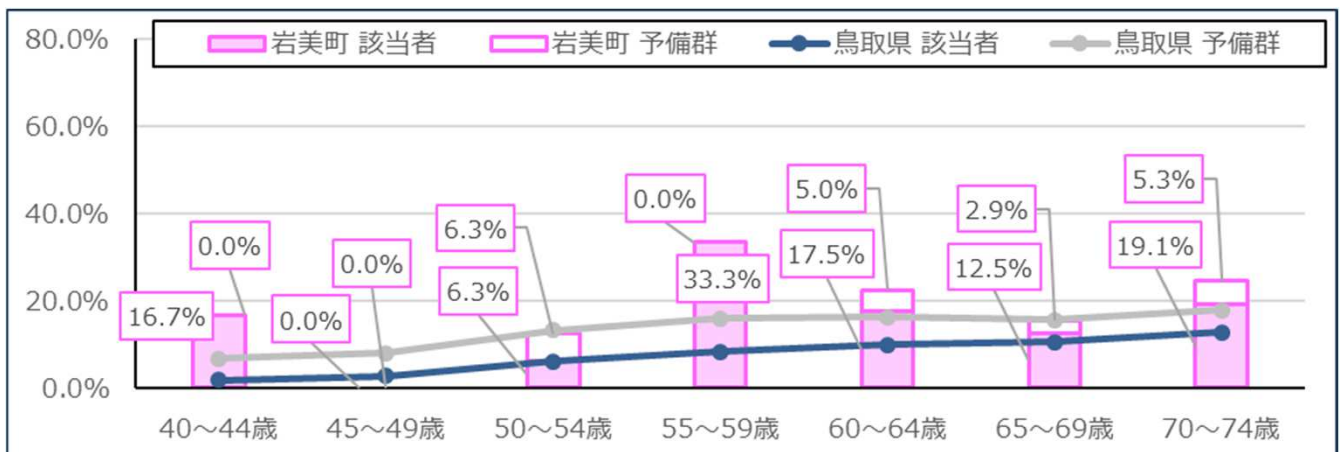
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	70人	19人	27.1%	29.5%	27.9%
R04	61人	14人	23.0%	27.6%	28.8%
R05	68人	5人	7.4%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

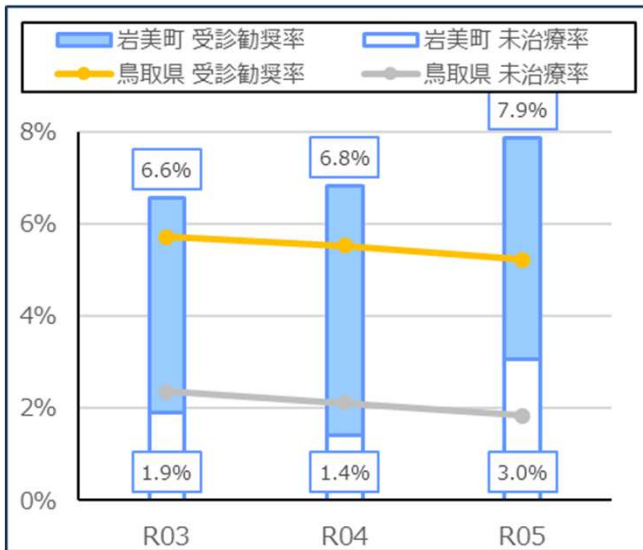
特定健診の質問票		男性		女性	
		岩美町	標準化比	岩美町	標準化比
服薬	高血圧症	53.2%	*116.2	39.1%	115.1
	糖尿病	14.4%	108.2	8.8%	132.8
	脂質異常症	27.6%	102.9	41.5%	*121.1
既往歴	脳卒中	2.2%	45.7	1.4%	63.0
	心臓病	9.9%	111.6	3.7%	96.8
	慢性腎臓病・腎不全	1.5%	120.0	0.6%	85.7
	貧血	1.8%	*37.7	8.9%	*59.7
喫煙	喫煙	18.9%	89.6	2.9%	*56.6
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	37.0%	83.7	24.9%	94.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	65.2%	*117.4	66.0%	109.3
	1日1時間以上運動なし	59.3%	*122.7	58.9%	*126.4
	歩行速度遅い	60.3%	*120.1	60.0%	*118.7
食習慣	食べる速度が速い	25.6%	87.8	24.6%	105.8
	食べる速度が普通	64.8%	103.3	66.9%	97.0
	食べる速度が遅い	9.5%	118.5	8.6%	109.3
	週3回以上就寝前夕食	19.9%	103.2	8.0%	79.6
	週3回以上朝食を抜く	9.9%	90.7	4.6%	67.1
飲酒	毎日飲酒	53.1%	*126.9	8.0%	69.6
	時々飲酒	19.4%	83.1	13.7%	*62.7
	飲まない	27.5%	*78.9	78.3%	*117.5
	1日飲酒量（1合未満）	33.7%	*71.5	85.7%	103.0
	1日飲酒量（1～2合）	43.8%	*128.0	12.4%	93.7
	1日飲酒量（2～3合）	19.7%	131.5	0.0%	0.0
	1日飲酒量（3合以上）	2.9%	75.8	1.9%	259.7
睡眠	睡眠不足	27.1%	117.9	32.3%	119.2
行動変容	改善意欲なし	45.4%	*140.0	26.1%	105.4
	改善意欲あり	29.7%	115.3	35.2%	*121.6
	改善意欲ありかつ始めている	8.8%	74.3	11.5%	77.4
	取り組み済み6ヶ月未満	6.6%	84.4	10.6%	110.8
	取り組み済み6ヶ月以上	9.5%	*43.0	16.6%	*75.9
保健指導	保健指導利用しない	68.1%	103.2	63.4%	102.2
口腔機能	咀嚼_何でも	66.3%	86.7	76.9%	95.8
	咀嚼_かみにくい	32.6%	*145.9	22.3%	115.3
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	90.6	0.9%	182.4
食習慣	3食以外間食_毎日	15.4%	109.4	37.2%	*135.8
	3食以外間食_時々	59.3%	104.2	52.1%	88.8
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	25.3%	87.3	10.6%	76.7

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

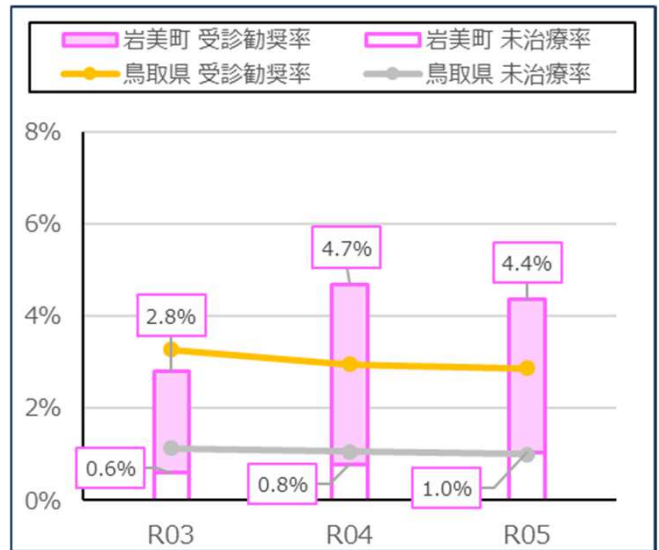
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

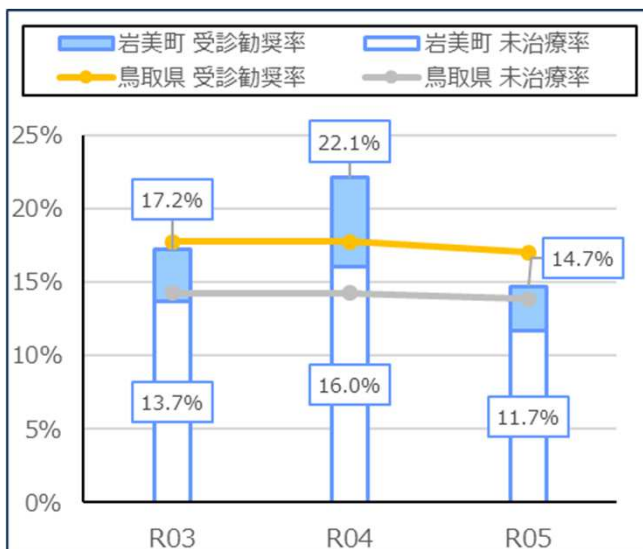
■【男性】（血糖）



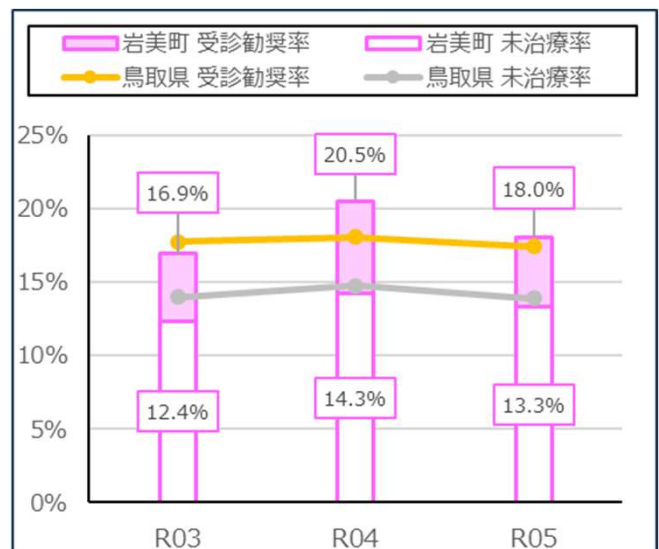
■【女性】（血糖）



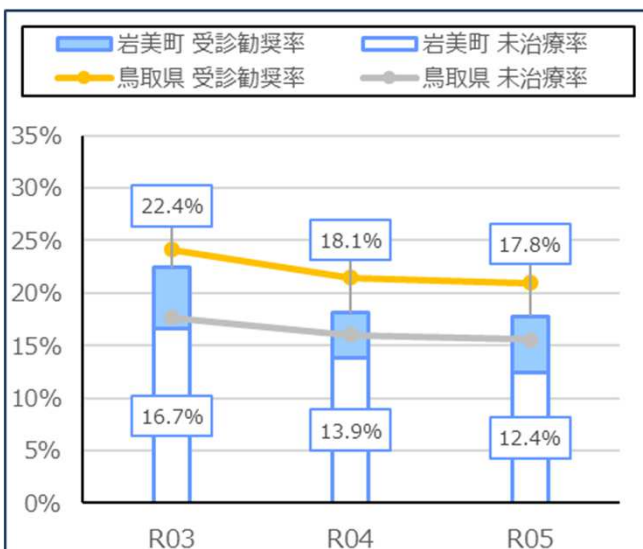
■【男性】（血圧）



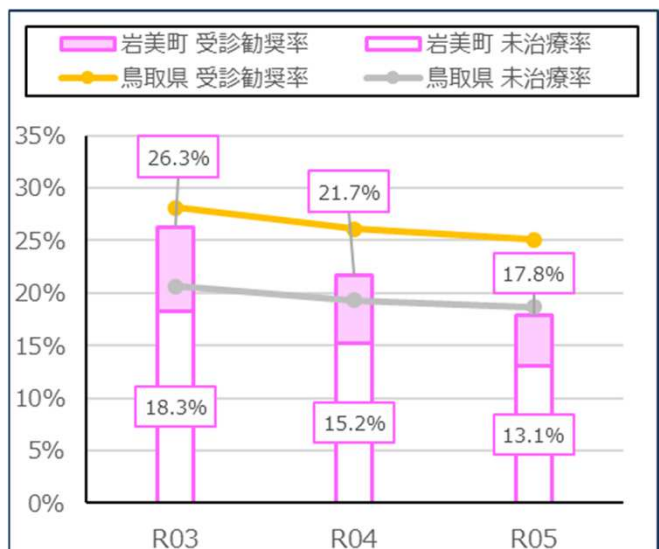
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



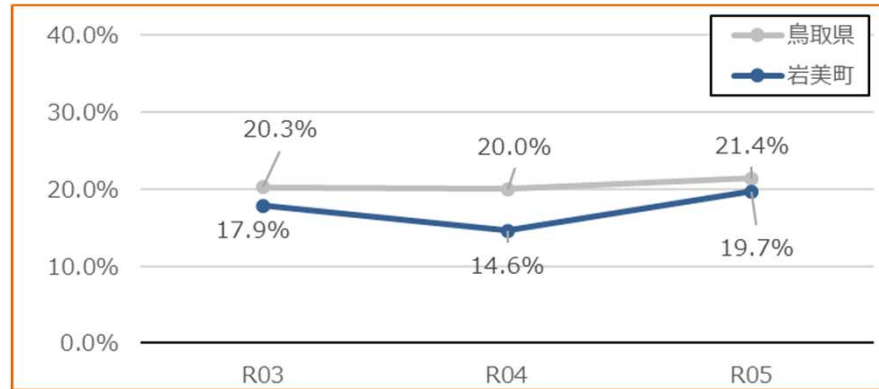
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	2,093人	374人	17.9%	20.3%
R04	2,150人	314人	14.6%	20.0%
R05	2,214人	437人	19.7%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

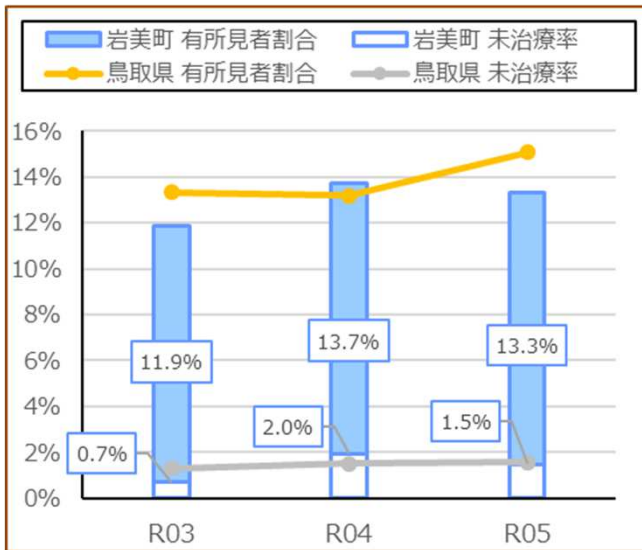
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		岩美町	標準化比	岩美町	標準化比
健康状態	よい	18.8%	70.5	18.5%	84.4
	まあよい	24.2%	126.5	18.8%	110.4
	ふつう	47.9%	105.0	52.4%	102.9
	あまりよくない	8.5%	111.7	10.0%	109.1
	よくない	0.6%	62.1	0.4%	35.6
心の健康状態	満足	42.4%	85.1	41.0%	89.6
	やや満足	49.1%	116.2	53.5%	117.2
	やや不満	7.9%	113.5	4.8%	63.4
	不満	0.6%	63.3	0.7%	70.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	92.1%	97.8	97.0%	102.3
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	20.0%	85.0	26.9%	96.9
	お茶や汁物等でむせる	15.8%	84.9	22.9%	106.3
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.3%	114.4	10.0%	87.6
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	54.5%	102.7	54.2%	93.0
	この1年間に転んだ	18.8%	127.8	25.8%	*135.1
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	57.6%	86.1	52.4%	86.1
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.6%	130.0	12.9%	84.4
	今日の日付がわからない時あり	26.7%	127.3	27.3%	112.7
喫煙	吸っている	7.9%	80.9	0.0%	*0.0
	吸っていない	34.5%	*69.2	98.9%	105.3
	やめた	57.6%	*142.7	1.1%	*28.1
社会参加	週に1回以上は外出	95.8%	102.8	91.5%	99.8
	家族や友人と付き合いがある	95.8%	102.5	97.0%	100.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	91.5%	97.3	97.4%	101.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

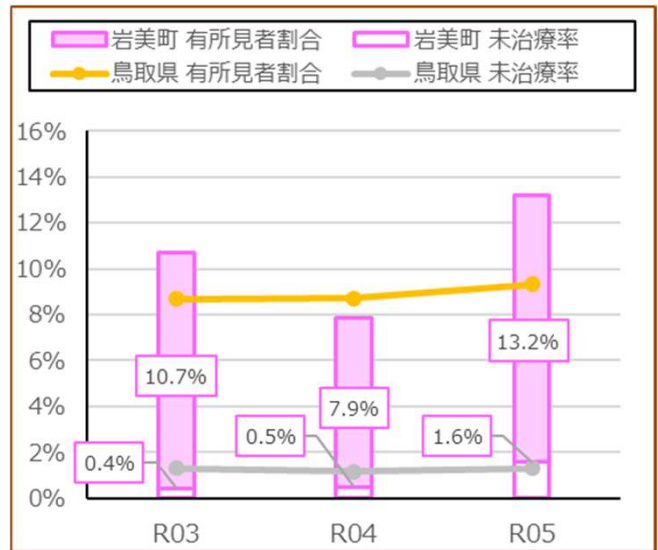
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

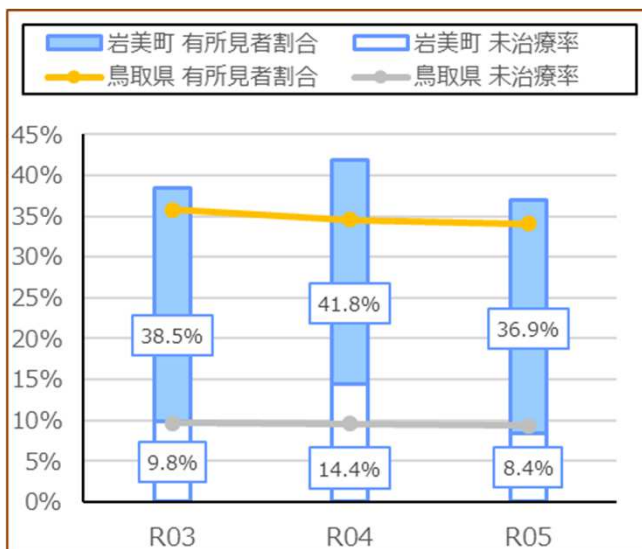
■【男性】（血糖）



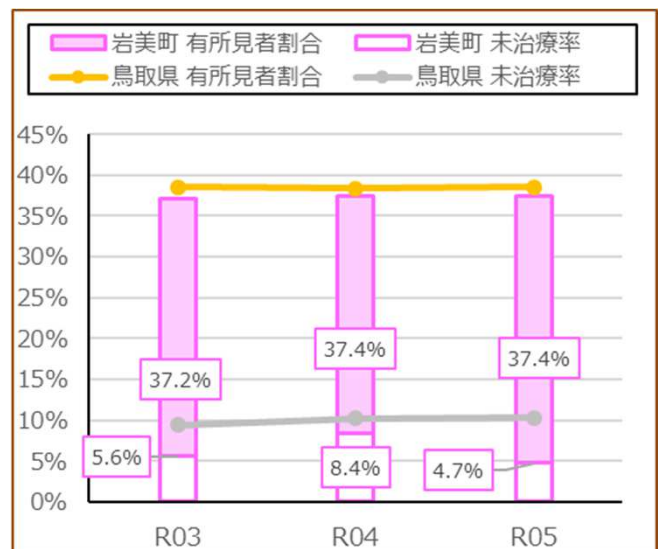
■【女性】（血糖）



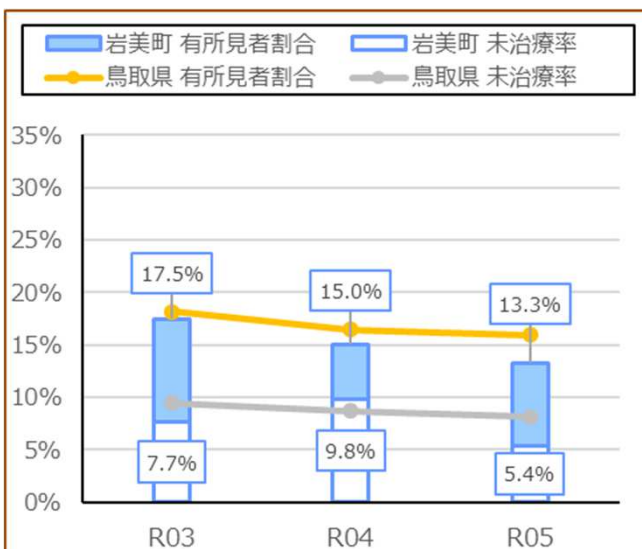
■【男性】（血圧）



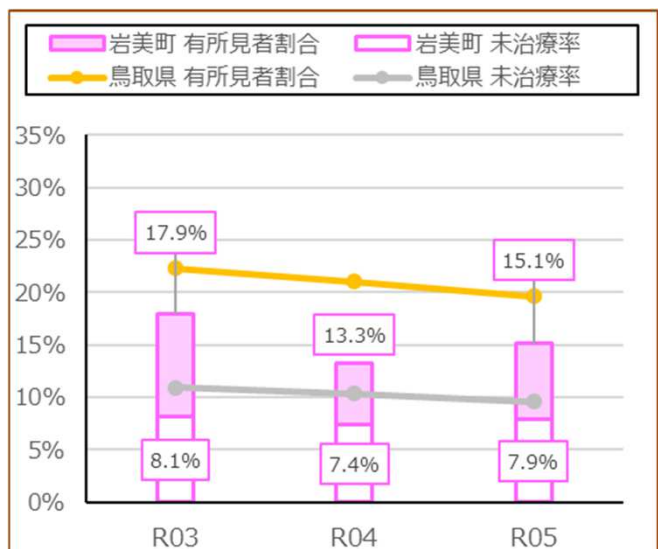
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



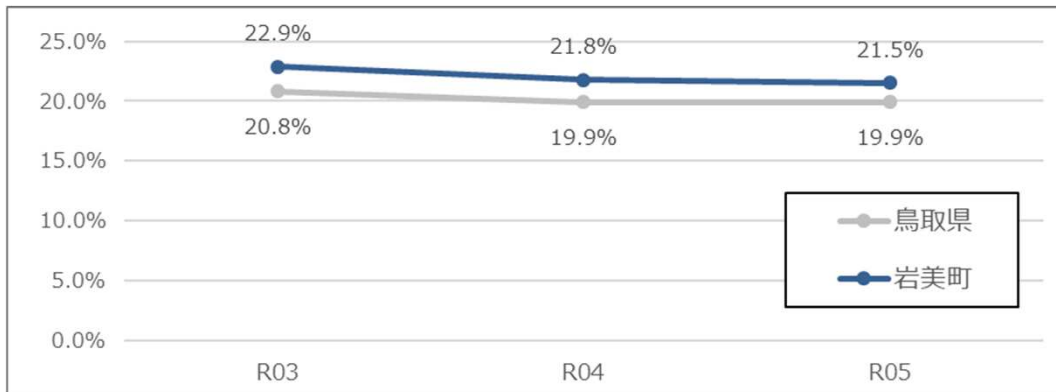
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

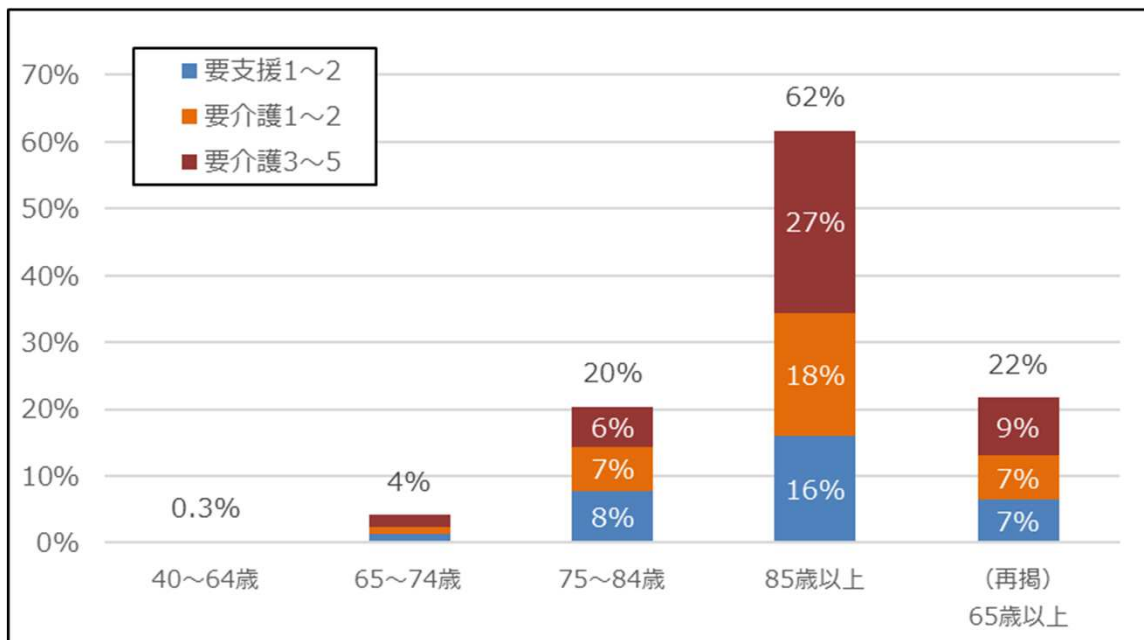
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



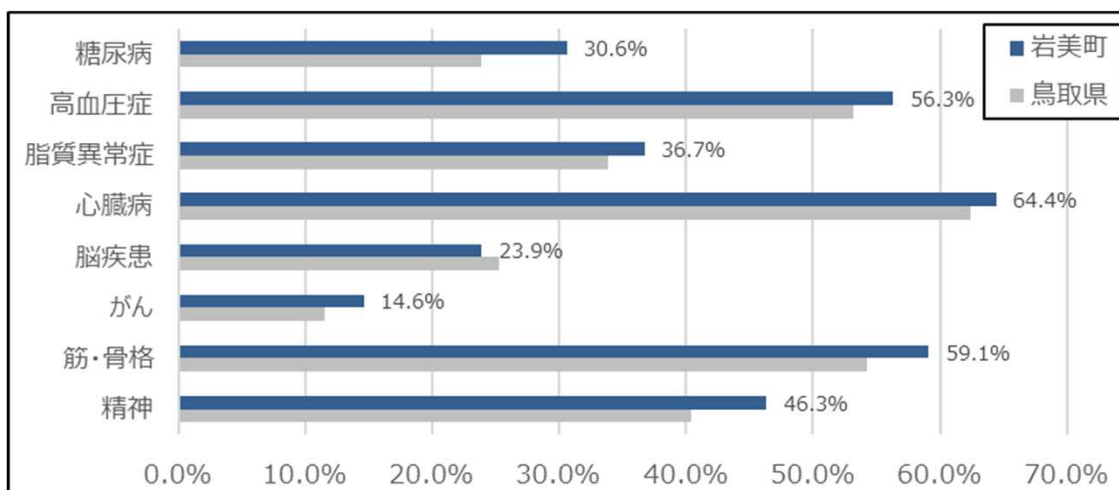
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



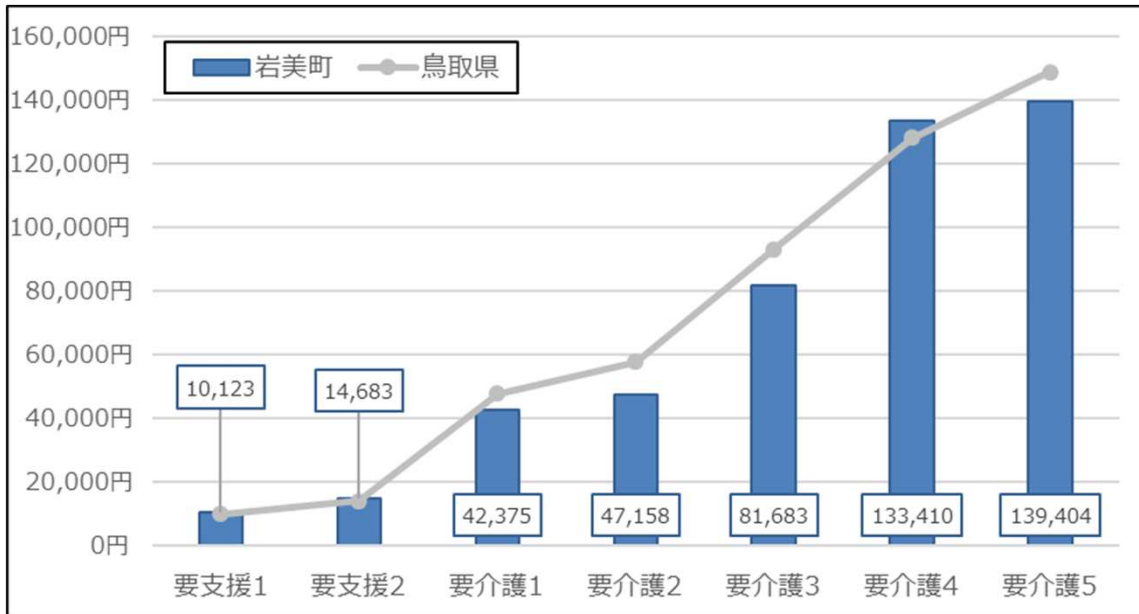
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保において、入院医療費は経年的に県平均より高い。(町P.5) ・国保において、男女ともに尿路性器系の医療費が高く、女性は県平均より2倍以上高い。また、男性の新生物の入院医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男性は循環器系の医療費が最も高く、女性は筋骨格系の医療費が最も高い。(町P.7) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。また、国保の腎不全の入院医療費が男女とも1位である。(町P.10-11)
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、経年的に県平均よりも高いが、男女ともに45～49歳の実施率が最も低い。(町P.14) ・特定健診の質問票において、男女ともに“高血圧症・糖尿病・脂質異常症 服薬あり”、“運動習慣なし”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高く、“咀嚼 何でもかめる”の標準化比が低い。また、男性の“毎日飲酒”の標準化比も高い。(町P.16) ・保健指導の実施率は、経年的に減少傾向にある。(町P.15) ・後期質問票において、男女ともに“この1年間に転んだ”、“日付がわからない”の標準化比が高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より高く、令和5年度は県内で4番目に高い。(町P.20、県P.63) ・要介護認定者において、糖尿病・がん・筋骨格・認知症の有病率が県内で5位以内に入る。(県P.64-65) ・新規介護認定者の脊椎・椎間板・脊髄障害・骨粗鬆症・変形性関節症・関節リウマチの有病率が県内で5位以内に入る。(県P.67-69)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保は肥満・血糖リスクが県内で2番目に高く、後期においても肥満リスクは1位である。(県P.72-73) ・国保は運動・飲酒・睡眠習慣のリスクが県平均より高く、後期は健康状態・喫煙習慣のリスクが県平均より高い。(県P.76-80) ・運動・食事習慣をはじめとした生活習慣全体の改善による生活習慣病重症化予防対策やフレイル対策の推進が必要であると考え。また、喫煙習慣リスクも高いため、喫煙対策が重要であると考え。